



平成 25 年 11 月 8 日

各位

会 社 名 株式会社ディー・ディー・エス
代 表 者 代表取締役社長 三吉野 健滋
(東証マザーズ・コード番号 3782)
問合せ先 取締役管理担当 貞方 渉
電話番号 0 5 2 - 9 5 5 - 5 7 2 0
(URL <http://www.dds.co.jp>)

シナプティクス社によるバリディティセンサーズ社（当社株式保有先）買収の承認について

平成 25 年 10 月 16 日に開示した「シナプティクス社によるバリディティセンサーズ社（当社株式保有先）の買収に関するお知らせ」にて開示したとおり、バリディティセンサーズ社（以下「バリディティ社」）の買収手続きが進んでおりますが、当社にも買収条件等が提示されたため、検討を行った結果、本日「株主同意書」と「承認契約書」にサインし買収を承認いたしました。

シナプティクス社は、米国本社で米国NASDAQ市場に上場している、PCやスマートフォン向けのタッチパネルやタッチパッドを販売している会社です。

1. 買収の条件について

株式売却代金の支払は2段階となり、契約時支払分と業績連動支払分があり、詳細は下記の通りです。

第1段階目の支払：契約時支払分

シナプティクス社の株式(NASDAQ 上場)が買収の対価として株式交換により発行される。評価額は、平成 24 年 11 月に当社が対価 3,000,000 \$ によりバリディティ社の株式 750 万株を取得した際の投資金額と同じとなり、3,000,000 \$ 相当分（約 2 億 9,600 万円）のシナプティクス社の株式に交換される。

第2段階目の支払：業績連動支払分

買収成立から、平成 28 年 3 月までの期間中に、販売されるスマートフォンおよびタブレットへのバリディティ社指紋センサーの搭載数が1億ユニットを超えた場合、1億ユニットを超えた分について、4億 5,000 万ユニットを上限に、1ユニットあたり約 0.0085 \$ が四半期ごとに計算され支払われる。

上限の4億 5,000 万ユニットが販売された場合の支払額は約 3,827,250 \$（約 3 億 7,500 万円）となる。

シナプティクス社の株式の評価は、買収契約締結日（今後決定）の13日前から3日前の期間の株式市場の平均価格により決定される。但し、株価の値幅は 44.896 \$ ±10%を限度とする。

バリディティ社の株式は、発行時期ごとに別の種類の優先株式となっており、保有する優先株

式の種類によって条件が変わります。当社が保有する優先株式の場合の条件については上記の通りです。

2. 買収条件についての当社の考え方

当社のバリディティ社への投資は、平成 24 年 7 月下旬に発表された米国アップル社による指紋センサー最大手のオーセンテック社買収を契機とした業界再編の流れの中で、純投資ではなく提携関係を前提とした事業投資であり、今後シナプティクス社とも良好な関係を構築していく意向であるため、若干の損益にかかわらず買収案に応じる必要があると判断しております。

今回の条件では、昨年の取得原価は契約時支払分で回収できる見通しであり、さらに業績連動支払分も支払われる可能性があるため、当社にとってより好ましい状況です。

現在世界市場において、スマートフォンは年間約 9 億台、タブレットは年間約 2 億台が出荷されており、市場調査会社によると今後の出荷台数も増加傾向にあります。

例えば、シード・プランニング社の調査データによると、平成 28 年 12 月までにスマートフォンだけで 37 億台程度が出荷されると予測されております。一方、タブレットについては、IDC の調査データによると、平成 25 年 1 月から 3 月までの出荷台数は、1 年前の出荷台数の 2.4 倍と急速に出荷台数が拡大しております。今後の出荷台数が仮に横ばい傾向であったとしても、平成 28 年 12 月までに 6 億台が出荷される計算となります。

第 2 段階の業績連動支払分が全て実行されるために必要な販売数は、4 億 5,000 万ユニットとなります。平成 28 年 3 月までに出荷されるスマートフォンおよびタブレットを 30 億台と仮定した場合には、全出荷台数の 15%程度に搭載された場合に達成される計算となります。

シナプティクス社が販売しているタッチパネルやタッチパッドなどの市場シェアは、ノート PC では全世界で 70%、スマホやタブレットなどへの入力デバイス製品全般でも全世界で 50%となっているため(※)、15%という数字が達成される可能性は高いと考えております。

上記の理由により、今回の買収提案について、当社としても妥当と判断し承認いたしました。

(※) 出典：半導体商社パルテック web サイト <http://www.paltek.co.jp/products/synaptics/>

3. 今後の業績に与える影響

買収手続きは年内には完了する見込みですが、第 1 段階の契約時支払分は、平成 24 年 11 月に取得した株価と同価格となるため、影響額は、シナプティクス社の決算期末の株価の変動および円換算した際の為替の変動分だけとなり、平成 25 年 12 月期の当社連結業績への影響は軽微なものとなる見込みです。

第 2 段階の業績連動支払分は、買収手続き完了後平成 28 年 3 月までの間、四半期ごとに計算される条件を満たした場合に約 3,827,250 \$ (約 3 億 7,500 万円) を上限として支払われます。支払われた場合には特別利益として計上する予定です。

以 上